

トキめき新潟国体は県選手団の大活躍で、天皇・皇后両杯を戴く総合優勝に輝き、大成功裡に閉会した。柏崎地方では水球・卓球・ハンドボール、そしてなぎなたの4種目が開催された。震災から復興に立ち上がる柏崎地方、故郷の期待を背に選手達は10年にも及ぶ厳しい強化訓練で克ち得た、心・技・体と必勝の信念・闘争力で各県代表の強力チームにチャレンジして、立派な成果を挙げ、総合優勝の得点に大きく貢献した。会場を埋め尽くした熱狂的な声援は、地元選手はもとより各県選手達にも勇気と氣力を与えた。得点・ファインプレイには両者選手団にも惜しみない拍手を贈るというアマチュアスポーツの真髄を見せた。観客の感動共有が随所にみられて、国民体育大会の意義を明らかにした素晴らしい報恩・感謝の柏崎大会となつた。会場外で館を揺るがす大歓声を聞きながら県外選手団をもてなす多くのボランティアの皆さんと、郷土の声援を背に、奮闘する選手達の真摯なプレーは何よりも美しく、見る者に大きな感動を与えた。教える・支える・応える、感動を共有して心がひとつになつたときの総合力は特にダイヤモンドの光になつて輝く。「トキめき新潟国体」を支えていた多くの皆様に感謝とお礼を申あげ、「日本最大のスポーツの祭典」を成し遂げたこれを機に、被災からの速しく立ち上がる、活力に満ち溢れた「スポーツと文化のまち柏崎」の復興発展を願うものである。



柏崎勢 大活躍!!

第64回国民体育大会

トキはなて 君の力を 大空へ

トキめき 新潟国体

柏崎・刈羽会場 総集編

感動の共有

柏崎市体育協会
会長 高橋 保



トキめき新潟国体出場選手激励会の様子。約200人の市民が集まり、健闘を祈った。2009.9.2市民プラザ（波のホール）



柏崎体育 第150号

柏崎市体育協会 広報誌
平成22年1月15日発行

編集 柏崎市体育協会広報部
印刷 柏崎インサツ

～トキめき新潟国体を振り返って～



水球

水球競技を役員の目で振り返って

水泳連盟 小山拓巳

国民体育大会の意義を明らかにした素晴らしい報恩・感謝の柏崎大会となつた。会場外で館を揺るがす大歓声を聞きながら県外選手団をもてなす多くのボランティアの皆さんと、郷土の声援を背に、奮闘する選手達の真摯なプレーは何よりも美しく、見る者に大きな感動を与えた。教える・支える・応える、感動を共有して心がひとつになつたときの総合力は特にダイヤモンドの光になつて輝く。「トキめき新潟国体」を支えていた多くの皆様に感謝とお礼を申しあげ、「日本最大のスポーツの祭典」を成し遂げたこれを機に、被災からの速しく立ち上がる、活力に満ち溢れた「スポーツと文化のまち柏崎」の復興発展を願うものである。



対三重戦

60分間のドラマ

ハンドボール協会 桑原浩文

ハンドボール

大会初日第3試合、観客席が地元応援団や子供たちで埋め尽くされる。本県選手の入場に新潟コールの大声援。先取点は宮城、すぐ入れ返す新潟。程よい緊張感の中、よい出だしかと思われたが、4対1とされペースをつかみ損ねる展開。しかし、鈴木選手の3連続得点などで15分過ぎには8対7と追い上げた。だが、直後6連続得点を許し、21分には14対7とされてしまう。離されてなるかと会場も懸命の声援を送る。それに応えてゴールキーパー湯本選手が気迫のセーブ。1本2本続けざまに相手ショートを阻む。さらには3本4本と続き宮城の勢いを断つ。波に乗った攻撃陣は24分過ぎから算輪、鈴木、幸村、森下の各選手の4連続得点。その上、前半終了の7分間、気迫のディフェンスで相手に得点を許さなかつた。最後は宮城に軍配があがる。選手と会場が一つになりハンドボール競技、國体を楽しみ、盛り上がった。記憶に残る価値ある60分間のドラマであった。



健闘した対大阪戦

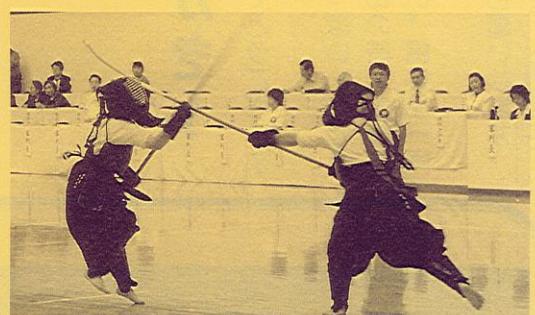


なぎなた

新潟国体を振り返って

県なぎなた連盟 松井明日香

国体が閉幕しました。高校生部員たちは、選手と本番を想定した練習に参加する一方で会場設営や装飾品の作成にあたつた。当日は補助役員としての参加、また、着ぐるみに入るなど、何役もこなしてくれた。連盟会員も総出で、それぞれが目標に向かって生き生きしていました。一生に一度の国体を目前にし、立派な会場に居られる事が幸せだと全員が感じていた。そして、大会終了時には選手も監督も競技役員も一緒に涙を流したことはこれから大きな財産になると感じている。



先鋒 猪爪 面！ ベスト8決定



卓球

ありがとう「トキめき国体」in柏崎

卓球連盟 村山実

少年女子三位入賞、成年女子では準優勝チームに勝利するなど輝かしい結果を記録できました。国際レベルにあるこの競技の中で、良くぞこの結果を残してくれたと、惜しみない拍手を送りたいと思います。国体を機に培った資産を継続することが今後の私たちの使命と心であります。皆様のご指導、ご支援を心よりお願い申しあげます。



インターハイ5位の市川選手(愛知)をくだした王舒選手

トキめき新潟国体を振り返って

なぎなた少年演技

しあけ 長世 薫奈

国体では演技競技第五位という成績を残すことができました。今回は高校二年の時からペアを組んだ田中さんと試合に臨みました。高校生活最後の大會で二人で恩のあつた最高の演技をすることができました。



なぎなた少年試合

先鋒 猪爪 麻代

地元での開催という事もあり、多くの期待に応えたい一心で毎日一生懸命稽古しました。大会当日は「絶対に勝つ」と言い聞かせて臨みました。戦いを重ねるうち「一試合でも多く試合をしたい」気持ちが強くなりました。コートに立つのは一人でも、気持ちは全員で戦えたと思います。一人が負けても一人で力バーできる最高のチームでした。

最後まで暖かい目で見守り支えてくださった応援の方々にお礼を申します。



国体を振り返って

新潟産業大学附属高校 王舒

ついに迎えた地元の国体。チームがだんだんまとまっていくのを感じました。ひたすら遠征や合宿を積み重ねた賜物だと思います。初戦の三重戦から場内を埋め尽くす応援団。大歓声の中、皆さんとひとつになって戦うことができました。2回戦の富山戦は、今まで公式戦で勝ったことのない壁でした。最終ビリオドでの逆転劇は強く印象に残りました。最終的には目標の「全国ベスト4」を成し遂げることができました。この貴重な経験は私達の大きな成長につながったと思います。これを「一ルと思わずこれからも日々精進していきます。ありがとうございます。」

国体に出場して

柏崎工業高校 柴野 祥弘

「がんばれ新潟！」と大きく書かれた横断幕と大声援は、私たち選手の心を熱く高ぶらせ、力強くコートへと送り出してくれました。一步及ばず悔しい思いをしましたが、熱く応援してくださった方々の力があつたからこそ、最後までチーム新潟の力を発揮することができたのだと思います。

目標に掲げた新潟国体は人生最高の舞台であり、生涯忘ることのない財産となりました。チームメイトをはじめ本國体にかかわった全ての人たちに心から感謝しています。国体に懸けた思いや成果を、次世代を担う子どもたちへとつなげていけるよう今後も力を尽くします。本当にありがとうございます。

最高の舞台で

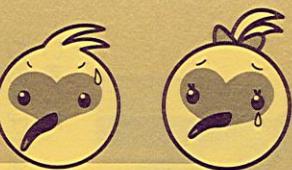
柏崎体育150号



国体は、自分が卓球を始めてから一番緊張した試合でした。特に予選リーグの試合で、2対2。私がラストで勝負が決まる場面で色々な気持ちの中、苦しい試合を乗り越えたときの、その瞬間の喜びは今でも忘れられません。大会を振り返ってみると、今まで自分を支えてくれた監督、コーチや学校の先生方に感謝したいです。そして試合中もたくさんの人達が応援してくださいました。私は、たくさん勇気をもらいました。本当に嬉しかったです。ありがとうございました。



そんな事が…



ブールサイドに入わなかつたトッキッキ

前日のリハーサルのこと。入場行進の直前、無線からの報告。「すみません! トッキッキがつかれて、通れません!」着ぐるみは意外と大きく入場用通路からブールサイドに入れないと自分が分かった瞬間でした。役員一同大笑い。当時は事前に待機してもらつことにしました。何事もやつてみないと分からないと反省の一言でした。



ホッとした話

大会が終わって翌日のこと、参加チームの一家族から電話がありました。
「新潟の皆さん大変親切で、すばらしい大会だった」と孫が言つていました。去年も参加しましたが、新潟のほうが数段良かったと思いました。ありがとうございました。」との事…。本当にうれしいことができました。

え、そんなの聞いてないよ

小学生を対象としたペナルティースロー（サッカー）で言つぱく、「ンテストに『新潟の守護神』湯本選手が登場。これにはちびっ子たちもびっくり!! 先日の活躍を見た子供たちは「聞いてないよ」と、緊張気味。ゴールを奪うには強過ぎないかとの周りの心配をよそに、試合を離れた湯本選手は本領発揮（？）、楽しく子供たちと交流していました。

魔法の手

少しでも強くなるためにと追い込んで稽古し、選手たちの体は気付けば故障だらけでした。そんなときに痛みも不妄な心を取り除いてくださった先生がありました。

先生の手は『魔法の手』。優しく温かく、親身になつて診てくださいました。本当に感謝しています。

陰でWebが大活躍

卓球競技では結果速報のWebでの表示をこれまで以上に速報性や内容表示を中心に行いました。そのためか、アクセス数が一日500回を越えるなど容量オーバーを心配するほどでした。ホテルからの選手・監督のアクセス等が考えられます。改めてWebの重要性と時代性を痛感しました。

スター選手とサイン

国体にはテレビに出演するスター選手も参加しました。連日、スター選手のサインを求める路に並ぶ小中学生。選手は「いいですよ」と言ってくれましたが、あの人数では一旦始めるところなく、選手の体調や殺到したファンのけがを心配し、サイン会は行わないことにしました。集まつた子供たち…「こめんなさい」

今回の水球の盛り上がり、地元新潟「オール柏崎」の活躍。そして、閉会の挨拶をガラス越しに聴いていると、特別に水球が好きなわけではないが、なぜか、矢島さんの顔が浮かんできた。その後に隣の水球担当のS君と肩を抱き合ひ、ガツチリ握手した。

「お疲れ…！」

故矢島秀二氏への想い

水球で二度の五輪に出場した矢島さんは縁あって一緒に海浜公園総合プールの掃除を夜中までしたことがある。

飾り気のない人だった。

今回の水球の盛り上がり、地元新潟「オール柏崎」の活躍。そして、閉会の挨拶をガラス越しに聴いていると、特別に水球が好きなわけではないが、なぜか、矢島さんの顔が浮かんできた。その後隣の水球担当のS君と肩を抱き合ひ、ガツチリ握手した。

大会を終えて各種精算をしていました。これは何? といつ伝票が出てきました。ナント、柏崎から新潟空港までのタクシーチケットの利用です! 「たまげましたね」。なんとか利用チームを確認して精算をしていただきました。

水かぶり席

水球会場の特別席—ゴール裏の仮設スタンドの最前列にパイプ椅子の特別席を設けました。来賓や大会役員の皆様からご利用いただきました。気が付くと主席になつていきました。エツ? 何とシートした瞬間に大量の水しぶきが…砂かぶり席ならぬ水球の水かぶり席…でした。

たまげましたね…

大会を終えて各種精算をしていました。これは何? といつ伝票が出てきました。ナント、柏崎から新潟空港までのタクシーチケットの利用です! 「たまげましたね」。なんとか利用チームを確認して精算をしていただきました。